

<第2次総合計画進行管理表>

施策評価表

作成日 令和4年6月22日（水）

1. 基本事項

施策		男女共同参画の実現		期間	平成30年度～令和4年度	施策担当部課名	協働推進部 人権政策課
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	目的・対象			
	中項目	1	一人ひとりの個性が尊重されるまちづくり				
	小項目	2	男女共同参画の実現				
	主要プロジェクト	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
重要度・満足度	男女共同参画の実現に対する市民の満足度及び重要度はやや低い状況となっている。			施策推進のための主な取組	男女共同参画の啓発を行う 性別にとらわれない活躍を支援する 配偶者などに対する暴力の防止の取り組み		
施策を取り巻く社会状況等	女性の社会参画が進み、さらに活躍が期待される一方で、依然として性別による固定的な役割分担意識が残っている。また、配偶者等に対する暴力については全国的にも相談件数が増えている。						

2. 評価指標

上段は目標値、下段は実績値

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				一部達成	一部達成	未達成	一部達成	
成果指標	性別に関係なく家庭・地域・職場で対等な役割分担がされていると思う市民の割合	%	-	69.00	70.00	71.00	72.00	73.00
	深谷市民まちづくりアンケート		66.00	56.50	61.80	58.10	60.00	
	DV認知件数	件	-	104.00	104.00	104.00	104.00	104.00
	警察署への照会		109.00	96.00	97.00	124.00	98.00	

3. 一次評価（今後の施策の方向性）

区分	現状維持	1. 現状維持	2. 拡充	3. 縮小
	<p>「DV認知件数」については、目標を上回ることができたが、深谷市民まちづくりアンケートは目標値を下回っている。このため、今後も広報、SNSを活用した情報発信やパネル展示、講座などの啓発事業を継続し、周知・啓発に努めていくが、関係部署、関係機関と連携し、さらに効果的な事業となるよう検討していく必要がある。</p>			
		<p>評価者 人権政策課長 坂倉 美由紀</p>		

4. 改善改革プラン（3. 一次評価を受けての具体的な解決策）

区分	具体的な対応策等
<input type="checkbox"/> 既存事業の拡充	<p>啓発事業を継続的に行っていくほか、啓発事業については、内容や時期を精査し、市民がより興味を持ち、参加しやすいものとしていく。 また、第3次深谷市男女共同参画プランが終了を迎えることから、あらためて現状の問題をあらいだし、現状のニーズに添った施策の展開について関係機関と連携し、第4次深谷市男女共同参画プランを策定する。</p>
<input type="checkbox"/> 事業の新規立案	
<input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小	
<input type="checkbox"/> 事務事業の再編	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	

5. 二次評価（所属長の見解）

<p>市民の男女共同参画に対する意識を効果的に高めていくため、第3次深谷市男女共同参画プランに基づき、より効率的、効果的に施策を展開するとともに、引き続き事業所への啓発を実施し、市内事業所との連携を強化していく。また、今後より強固に男女共同参画社会を推進するため現状のニーズに添った第4次深谷市男女共同参画プランを策定する。 さらに、DV相談については年々増加傾向にあることから、深谷市配偶者暴力相談支援センターの適切な運営を図るとともに庁内及び関係機関との連携を強化し、DV被害者への支援を充実していく。</p>	
所属長	協働推進部長 岡田 真